

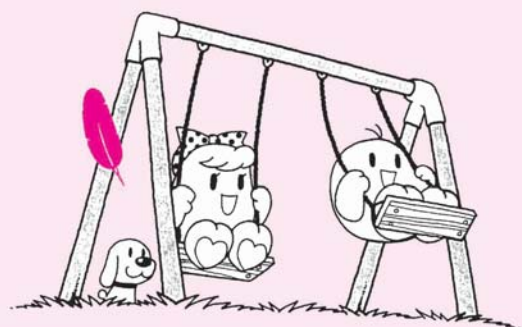
# ふれあい

第14号

題字・川口遊魚さん



(南遊佐学区社協介護予防講座:「和菓子をつくって抹茶をいただく」)



- 平成21年度事業方針と主要施策 ..... 2
- 社協会費・日赤社費納入のお願い ..... 3
- 地域福祉ニュース〈平田支部だより〉 ..... 4
- こんにちは! 民生委員・児童委員協議会連合会です ..... 5
- 地域の福祉力の向上を目指して〜地区・学区社協の活動紹介〜  
(松陵学区社協・中平田学区社協) ..... 6
- あなたのボランティア活動を支えます(ボランティア活動保険) ..... 7
- 広がる善意の輪・共同募金・歳末たすけあい募金 ..... 7
- アフガニスタンの子どもたちにランドセルを贈ろう ..... 8
- 「心」をつなぐ活動 庄内芸能ボランティアサークル“心” ..... 8
- コラムふれあい ..... 8

この会報紙は、**赤い羽根共同募金**の配分金で発行しています。

# 平成二十一年度 基本方針と主要施策

今日、少子・高齢社会においては、人口の減少や小家族化、また、住民意識の変化に伴い地域住民の生活の安定を支える福祉活動に対する需要が多様化しています。

地域福祉の具体的な行動計画「酒田市地域福祉活動計画（平成十八年度策定、平成二十年度見直し）」の柱である新・草の根事業については、学区・地区社協内での活動状況を踏まえ、さらに、情報提供しながら確実に推進していきます。地域福祉活動の推進役となるコミュニティワーカーの養成とモデル配置についても行政、関係団体と連携を図りながら取り組みます。

ボランティア活動を始めるために必要な情報の入手や相談が気軽に出来るように、今後、社協内にボランティアセンターの設置を検討します。また、大規模災害に備えて、災害ボランティアセンターの立ち上げ及び運営について行政等と連携をとりながら取り組みます。合併時の課題である会費については、会費調整検討委員会の検討結果を基に、平成二十二年度から統一を図ります。今年度さまざまな機会に皆さまへ丁寧に説明し、理解を得られるように努めます。介護保険事業については、地域包括支援センターを中核に事業の安定推進を図るとともに経営の安定に努めます。

福祉サービス利用援助事業、共同募金事業の推進、日赤酒田市地区事業、生活福祉資金貸付事業、各種相談事業など、地域住民の自立支援のため、良質かつ適切なサービスを提供していきます。

市民の誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる豊かな福祉のまちづくりを進めるため公益的観点に立ち、住民参加と協働のもと、行政や関係福祉団体と連携を図りながら、地域のニーズや課題に即応できる社会福祉協議会を目指します。

## 主要施策

|                               |                                                                   |
|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| (1) 専門部会の運営                   | 4つの専門部会において、各事業の課題等について協議・検討。                                     |
| ①総務財政部会                       | ・組織体制整備・事業の見直し・社会福祉基金の適正管理と使途 等                                   |
| ②地域福祉・ボランティア部会                | ・新・草の根事業・学区地区社協の組織強化・ボランティア事業、支援体制の見直し 等                          |
| ③共同募金部会                       | ・募金目標額の確保・募金の適正配分と透明性 等                                           |
| ④介護保険部会                       | ・適正な介護保険の事業経営 等                                                   |
| (2) 新・草の根事業                   | 見守りネットワーク支援事業・合同研修事業・ふれあい(老人)給食事業<br>地域あんしん事業・地域交流事業・介護予防講座事業     |
| (3) 福祉サービス利用援助事業              | エリア会議・制度啓発研修 等                                                    |
| (4) 自主財源の確保                   | 自治会長全体研修会・福祉推進員全体研修会（支部） 等                                        |
| (5) 赤い羽根共同募金運動                | 街頭募金の参加促進・法人募金活動の促進 等                                             |
| (6) 介護保険事業                    | 利用者への適切なサービス提供や組織体制など事業基盤の確立                                      |
| ①居宅介護支援事業                     | ・効率的経営・介護サービスの適正化、効率化<br>・情報開示の標準化と第三者評価の実施<br>・月例研修会並びに事業実績検討の実施 |
| ②訪問介護事業                       |                                                                   |
| ③通所介護事業                       |                                                                   |
| ④地域包括支援センター                   |                                                                   |
| (7) 日赤酒田市地区事業                 | 弔詞、ろうそくの配布・見舞金や救援物資の支給 等                                          |
| (8) 広報活動                      | 会報誌「ふれあい」の発行（年4回）                                                 |
| (9) 委託事業（酒田市より）               | 酒田市地域福祉センターの運営・地域包括支援センターにいだの運営<br>福祉バス、日赤福祉バスの運行・介護予防講座          |
| (10) 老人福祉センター事業<br>（八幡 やまゆり荘） | 施設の管理運営・自主事業の実施 等                                                 |

# 平成21年度 社会協会費 日赤社費 納入のお願い

社会福祉協議会は、社会福祉法において地域福祉を推進する中核的な団体として明確に位置づけられた、「住民誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」と地域福祉の推進」を使命とする組織です。

ますます多様化する地域福祉ニーズに対応するため、公的サービスの充実に加え、地域住民の支え合いが大変重要となっており、地域福祉活動の推進役として社会福祉協議会の責任は、ますます重要になってきています。皆様から納入していただく会費は、地域への総合的支援を推進するための貴重な財源となります。

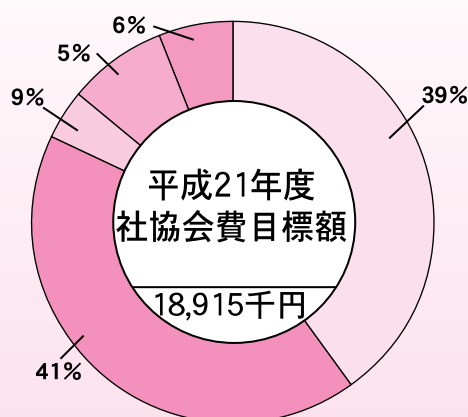
今年度、皆様からご協力いただく社会協会費は、全体で千八百九十一万五千円を予定しています。四支部の会費の額は下表のとおりです。

会費の使い道は、地域福祉の充実を進める「新・草の根事業」の事業費として七百八十二万円を予定しています。また地域での福祉活動を支えていただいている自治会長の研修会や活動を広め、ご理解とご協力を得るた

めの啓発活動事業等に七十八万一千円、ボランティア団体や民生委員児童委員協議会など関連団体活動助成金に百七万二千元を支出して事業を展開します。そのほか、理事・評議員等による地域福祉事業の研究や協議、会議を行うためなどの社協運営事務費として、七百六十四万四千円を予定しています。

本年度も会員の皆様の会費を貴重な活動財源として、地域福祉の充実を図ってまいりますので、よろしくご協力をお願いいたします。

## 「平成21年度社会協会費目標額と用途」



- 理事会・評議員会、支部運営委員会、事務費等
- 地域福祉促進事業（新・草の根事業等）
- 自治会長研修会、福祉のつどい事業費、啓発事業費
- 負担金（県社会協会費等）
- 助成金（ボランティア、民生委員・児童委員協議会、福祉団体等）

| 地区  | 社会協会費  | 日赤社費 |
|-----|--------|------|
| 酒田  | 400円   | 700円 |
| 八幡山 | 1,500円 |      |
| 松田  | 1,800円 |      |
| 平田  | 1,500円 |      |

## 十日赤酒田市地区

赤十字は、災害救護や難民の救援など国内外で人道的な活動を行なっています。その経費は、皆さまからの社資（社費と寄附金）により支えられています。

平成二十一年度も赤十字事業にご理解をいただき、社費の納入についてご協力をお願いします。

社費の納入をはじめ、日赤事業に対する問い合わせは日本赤十字社山形県支部酒田市地区までお願いいたします。

### 〔住所〕

酒田市新橋二丁目一番地の十九  
「酒田市地域福祉センター内」  
酒田市社会福祉協議会総務課

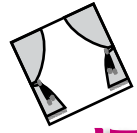
〔電話〕（二三）五七六五



AED講習会（ひらたタウンセンター）

## 地域福祉ニュース

## ◆平田支部だより◆



# 福祉でまちづくりを、 安心して暮らせるまちづくりを目指して

旧平田町では「十」の公民館（分館）を地域の単位として活動してきましたが、平成二十一年四月から五つのコミュニティ振興会組織ができました。

そして、コミュニティ振興会の設置にともない、その福祉部門を担う「地区社会福祉協議会」も同時に作っていただきました。コミュニティ振興会では、魅力ある地域コミュニティづくりを進めるため「平田地域コミュニティ振興会連絡協議会」を設置しました。これと同じく、地域福祉事業をより円滑に、かつ協働して進めるために「平田地区社会福祉協議会連絡会」を立ち上げ、体制整備を図りました。

地区社会福祉協議会の活動は、老人クラブや婦人会、若妻会、民生委員などが個々に実践してきた福祉活動の一つにまとめ、市社協が全市的に進めている「新・草の根事業」を行ない、「安

心して暮らせるまちづくり」を進めていくことにあります。

平田地域の特徴は、三十九ヶ所で開催している「ふれあい・いきいきサロン」です。年間延べで四百回以上開催しています。その内容は自分たちで相談し、楽しく健康づくりにもつながっています。このサロン活動には、ふれあいサロン連絡協議会を組織して情報交換をしながらより良い活動をしています。

また、老人クラブの活動も活発です。十三の単位クラブが合同で行なう「スポーツ大会」や「レクリエーション大会」をはじめ「友愛訪問」活動の研修会を行なうなど福祉活動を熱心に行なっています。

まだまだ始まったばかりの地区社協による地域福祉活動ですが、平成二十一年度は、五つの地区社協が協力して「新・草の根事業」を拡充する計画です。



▲福祉推進員（区長）会議であいさつをする長谷部久雄市社協副会長

コミュニティ振興会は生活全般に関わる組織ですが、少子高齢社会が進んでいる今日、地域課題に占める福祉問題は年々大きくなっています。地区社会福祉協議会は、地域に住む人々が助け合う活動を通じて「まちづくり」を行なう組織です。住民の皆さんの協力がなにより重要です。よろしくお願いいたします。

（平成21年4月1日現在）

| 地区名             | 人口数(人) | 65歳以上人口数(人) | 高齢化率(%) | 15歳未満人口数(人) | 年少比率(%) |
|-----------------|--------|-------------|---------|-------------|---------|
| 田 沢 コ ミ 振       | 1,007  | 325         | 32.3    | 105         | 10.4    |
| 東 陽 コ ミ 振       | 1,136  | 407         | 35.8    | 107         | 9.4     |
| 郡 鏡 ・ 山 谷 コ ミ 振 | 1,157  | 352         | 30.4    | 119         | 10.3    |
| 南 平 田 コ ミ 振     | 1,700  | 462         | 27.2    | 244         | 14.4    |
| 砂越・砂越緑町コミ振      | 1,817  | 410         | 22.6    | 286         | 15.7    |
| 合 計             | 6,817  | 1,956       | 28.7    | 861         | 12.6    |
| 前年度             | 6,887  | 1,966       | 28.5    | 861         | 12.5    |

※介護施設入所者を除く

こんにちは!

## 酒田市民生委員・児童委員協議会連合会です ～住み慣れた地域で安心して暮らせるためのお手伝い～

地域の「身近な相談者」である民生委員・児童委員は、民生委員法に基づき、市民の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域社会づくりを目指しています。地域住民の生活状態を把握し、相談や助言、援助を行なうとともに、市や社会福祉協議会等関係機関との調整を図るなど必要な支援を行なっています。

### 7つの活動の基本

- ①生活の実態や福祉ニーズの把握
- ②生活上のさまざまな相談への対応
- ③介護や福祉の制度・サービスの情報提供
- ④関係機関との連絡役
- ⑤必要なサービスへの調整・支援
- ⑥快適な生活へ向けた生活支援活動
- ⑦生活上の問題点や改善策について関係機関へ意見提起

- 酒田市民児連の重点活動
- 一、**単位民児協定例会の充実**  
定例会を通じ、委員間での情報の共有と事例検討の充実。
  - 二、**委員の研修の充実**  
活動強化、資質向上のための研修会の開催。
  - 三、**子どもや子育て家庭に立つた児童委員活動の推進**  
孤立した子育てを無くす取組みを通じた児童虐待の早期発見・早期対応。また犯罪被害から子ども達を守るため、関係機関との連携と協働の推進。

### 活動の一例

#### 第1 民児協

平成21年3月7日、ひな祭り会食。和室にお雛様を飾り、集会所で食事会を行なった。主体は民児協と学区社協福祉協力員。

献立計画や調理は、福祉協力員の協力のもと女性委員が行ない、会場設営や配膳は男性委員が行なった。

高齢者の中に民生委員・福祉協力員が入って、和気あいあいとおしゃべりしながら食事し、参加者から大変喜ばれた。



- 四、**児童虐待・高齢者虐待の根絶**  
児童や高齢者への虐待の早期発見と関係機関への連絡。
- 五、**地域福祉並びに福祉のまちづくりの推進**  
関係機関との課題の共有、連携強化及び役割分担の明確化。

#### 平田民児協

平成20年6月11日、6月定例会において、日本赤十字救急法短期（AED）講習会を開催。当日、日本赤十字社より、2名の指導員を派遣いただき、『心肺蘇生法』や『AEDの取扱い』を講義いただいた。委員からは、「初めてAEDを操作する人が多く、実施してよかった。」等の声が出され、人命救助に対する意識が高まり、大変有意義な講習会となった。



- 六、**災害時の福祉ネットワークの推進**  
住民と相互協力したネットワークの充実。
- 七、**赤十字奉仕団としての諸活動の推進**  
奉仕団としての心の準備を維持し、災害意識の高揚と研鑽に努める。

# 地域の福祉力の向上を目指して

## 「学区・地区社協活動紹介」

### 心とこころの温もりを

#### 松陵学区社会福祉協議会

松陵学区は万里の松原を間近に望む二千五百世帯程の街ですが、市街地学区の中では比較的高齢化率の高い学区です。

そんな地域性を持つ学区社協では、第三水曜日に「老人給食調理配食」、第一水曜日にはネットワーク対象者の安否確認のため「ヤクルト配布」、この二つをメインとして活動しています。

老人給食は以前、四十食を超えていたのですが、最近では数も減少し、三十食程度になりました。その訳は様々ですが、軽



スポーツの普及や介護予防の効果により、気力・体力とも元氣なお年寄りが増えてきた証ではないかと思うのです。そうで

あれば大変喜ばしい傾向です。それでも十数名の給食協力者は、当日早朝からコミセンに集まり、お年寄りが食べ易い『惣菜』の調理や、ごはんの硬さ等、特に食中毒防止には細心の注意を払いながら、心を込めて弁当作りをしています。

老人給食は一月と八月には休みますが、年間十回実施しており、利用者の皆さんから大変喜ばれております。「毎月楽しみにしている。」と言う声も多く聞かれます。また、配食にあたっては、絵手紙ボランティアの方々から頂いた綺麗な絵手紙を添えて、心温まるお弁当をお届けしております。給食がない月は、お粥パック（二袋）の配布を行う等、関係者の「思いやりの心」で年間活動を遂行しています。今後も学区社協は努力を惜しまず、より一層地域福祉の充実を図るため、研鑽して参りたいと思っています。

### 生涯元氣にはつらつと

#### 中平田学区社会福祉協議会

中平田地区は、十五の集落から成り、人口は千八百七十人ほどで、高齢化率も高く、酒田市の平均より五パーセントも上回っているのが現状です。

新・草の根事業のひとつとして実施している介護予防講座については、平成十八年度から実施していますが、今年度も運営会議で協議した内容で年間六回の事業を予定しています。介護予防講座が始まる前から安否確認を目的に婦人会の協力をいただいて一人暮らしの高齢者家庭へ月一回、お弁当の配布を実施しています。今後も介護予防講座と並行して事業展開していきたいと考えています。

また、介護予防講座の中で福祉バスを利用している視察研修会も開催しております。この事業は、大変人気のある行事のひとつで、研修の中で多少なりとも歩く場面があるので、体力づくりも兼ねることができ、目的地



に着くまで参加者同士楽しくおしゃべりしながら、心のリフレッシュを行なっています。今後も、介護予防講座に、たくさんの方々から参加していただき、地区内の誰もが、生涯元氣で、はつらつと輝き、要支援や要介護にならないように事業展開していきたいと思っています。

# あなたのボランティア活動をささえます。

## ボランティア活動保険

ボランティア活動中の傷害事故や賠償事故を補償する保険です。

- ◆補償期間は、加入申込手続き完了日の翌日～平成22年3月31日。  
掛金は年額260円から加入できます。

|         | 保険の種類                    | 加入プラン・補償金額   |
|---------|--------------------------|--------------|
|         |                          | Aプラン         |
| 傷 害 事 故 | 死 亡 保 険 金                | 1,418万円      |
|         | 後 遺 障 害 保 険 金            | 1,418万円(限度額) |
|         | 入 院 保 険 金 日 額            | 7,000円       |
|         | 通 院 保 険 金 日 額            | 4,500円       |
| 賠 償 事 故 | 賠 償 責 任 保 険<br>(対人・対物共通) | 5億円(限度額)     |
|         | 年 間 保 険 料 (掛 金)          | 260円(基本タイプ)  |

※その他、Bプラン・Cプランもあります。またオプションもありますので、詳しくはお問合わせ下さい。

加入申込・問合せ等  
酒田市社会福祉協議会

23 - 5765  
八幡支部 64 - 3765  
松山支部 62 - 2843  
平田支部 52 - 2260

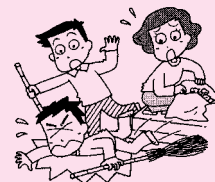
### ◆傷害事故

ボランティアが活動中の事故により怪我をした場合



### ◆賠償事故

ボランティアが活動中の事故により、他人に怪我を負わしたり、法律上の賠償責任を負った場合



## 善 意 の 輪

平成21年2月1日～4月30日受付分【敬称略・順不同】

| 氏名・団体名            | 金額 (円)  |
|-------------------|---------|
| (宗)孝祥寺            | 10,000  |
| 酒田飽海更生保護女性会       | 20,000  |
| 四つ葉の会             | 10,000  |
| 東北東ソー化学労働組合       | 20,000  |
| 匿名                | 5,000   |
| 匿名                | 1,000   |
| 酒田遊技業協同組合(加盟13社)  | 669,600 |
| 匿名                | 10,000  |
| 庄内芸能ボランティアサークル“心” | 30,000  |
| 浜田学区コミュニティ振興会     | 20,000  |
| 浜田学区コミュニティ振興会     | 2,863   |

## 赤い羽根共同募金(期間外)

### ◆共同募金(戸別・街頭・法人以外の募金)

| 氏名・団体名  | 金額 (円) |
|---------|--------|
| 光風学園家族会 | 5,310  |

### ◆歳末たすけあい募金(戸別以外の募金)

| 氏名・団体名    | 金額 (円) |
|-----------|--------|
| 酒田のめぐみ販売店 | 4,590  |
| 富士見小学校児童会 | 20,000 |



善意の輪(酒田遊技業協同組合様)

# アフガニスタンの子どもたちに ランドセルを贈ろう



アフガニスタンでは、内戦で学校が破壊され、外で勉強しています。教科書は、布に包んで持っていくますが、片道十キロもの山道を歩くため大変危険です。ランドセルがあれば、両手を使えるため今より安全に通う事ができます。また、ほとんどの子どもたちは家計を助けるた

め、畑に出て働きます。学校に行ける子はほんの一部です。私たちは、子どもを学校に行かせたくても行かせられない現状に苦しんでいます。日本からのランドセルは、子どもを学校に行かせるためのきっかけになっているのです。皆様のご協力をお願いいたします。



▲授業を受ける子どもたち

■対象 ランドセル（色、形は問わない）※未使用の学用品

を入れると喜ばれます。（はさみ、カッターなどは除く）

■費用 一個あたり千八百円

（アフガニスタンに海上輸送するため。お金の代わりに書き損じのはがき四十枚でも可）

■ランドセルの送付先など詳しくは 財団法人ジョイセフ（家族計画国際協力財団）

<http://www.joicfp.or.jp>

☎〇三ー三二六八ー五八七五  
までお問い合わせ下さい。

## “心をつなぐ活動” 庄内芸能ボランティアサークル“心”

“心”は、特別養護老人ホームなどの福祉施設で、唄と踊りによるふれあい活動を行っているボランティアサークルです。

四月五日酒田市総合文化センターで、十五周年記念「チャリティー発表会」が開催されました。当日は、庄内地域の福祉施設の皆さんも招待され、唄や踊りを楽しんでもいました。

“心”は毎年、この発表会を開催しており、その収益金の一部を市社協へ寄付していただいています。

“心”の皆様のご厚意に深く感謝し、地域福祉活動の推進に努めてまいります。誠にありがとうございます。



▲当日、発表会の様子

## コラム ふれあい

編集委員長 吉村芳美

### 文学碑あれこれⅢ

四月に入っていつだったか、鶴岡湯田川の梅林公園に、山頭火の句碑が移設されたというニュースを知る。

「みちのくはガザ咲いて秋死（あきとし）うたふ朝蟬夕蟬なぜあなたは来ない」

昭和十一年六月、湯田川みやご旅館に、鶴岡の俳人 和田秋死（とゐし）と逗留の時の句という。七月には酒田にきている。そのくだりについては「続酒田ききあるき」の田村寛三さんが、読ませる文章にまとめているが、山口屋という酒屋でのくだりが惹きつけてくれる。コップ酒を飲んで、一文なしでと、「さみだるる旅もをはりの足を洗ふ」と紙に書いて、代金にしたという。かつて私達は、今野治郎さんの発案で、山頭火の碑を酒田にもと相談した事があった。しかし、何時の間に立ち消えになって今日を迎えている。